



おしらせ

平成 30年 2月 5日

橋北地区市民センター
TEL 331-3787
FAX 330-0220
No 21



はじめてのデザイン書道講座

同じ文字をいろいろな表現にアレンジする新しい書道に挑戦してみませんか?
初心者の方でも大丈夫。ぜひ一度体験してみてください。

- ◇日 時：3月7日（水）・14日（水）（1回だけの参加も大丈夫です）
- ◇場 所：橋北地区市民センター 調理室
- ◇講 師：榮田 清峰さん
- ◇定 員：20名
- ◇参加費：1回 300円
- ◇持ち物：書道用太筆1本（あれば、細筆も併せてお持ちください）
下敷き（フェルト地）
文鎮
墨・すずり（墨・すずりをお持ちでない方はセンターで墨汁をご用意します
ので、墨汁を入れる容器（タッパーなど）をお持ちください。）
半紙はご用意してございます。



*2月8日（木）よりセンターにて受付を開始します。
お電話・窓口にてお申込み下さい。

橋北地区市民センター TEL：331-3787

回 覧								



自動車文庫

2月28日（水） 橋北地区市民センター 10:00~10:40
滝川公園 10:50~11:20



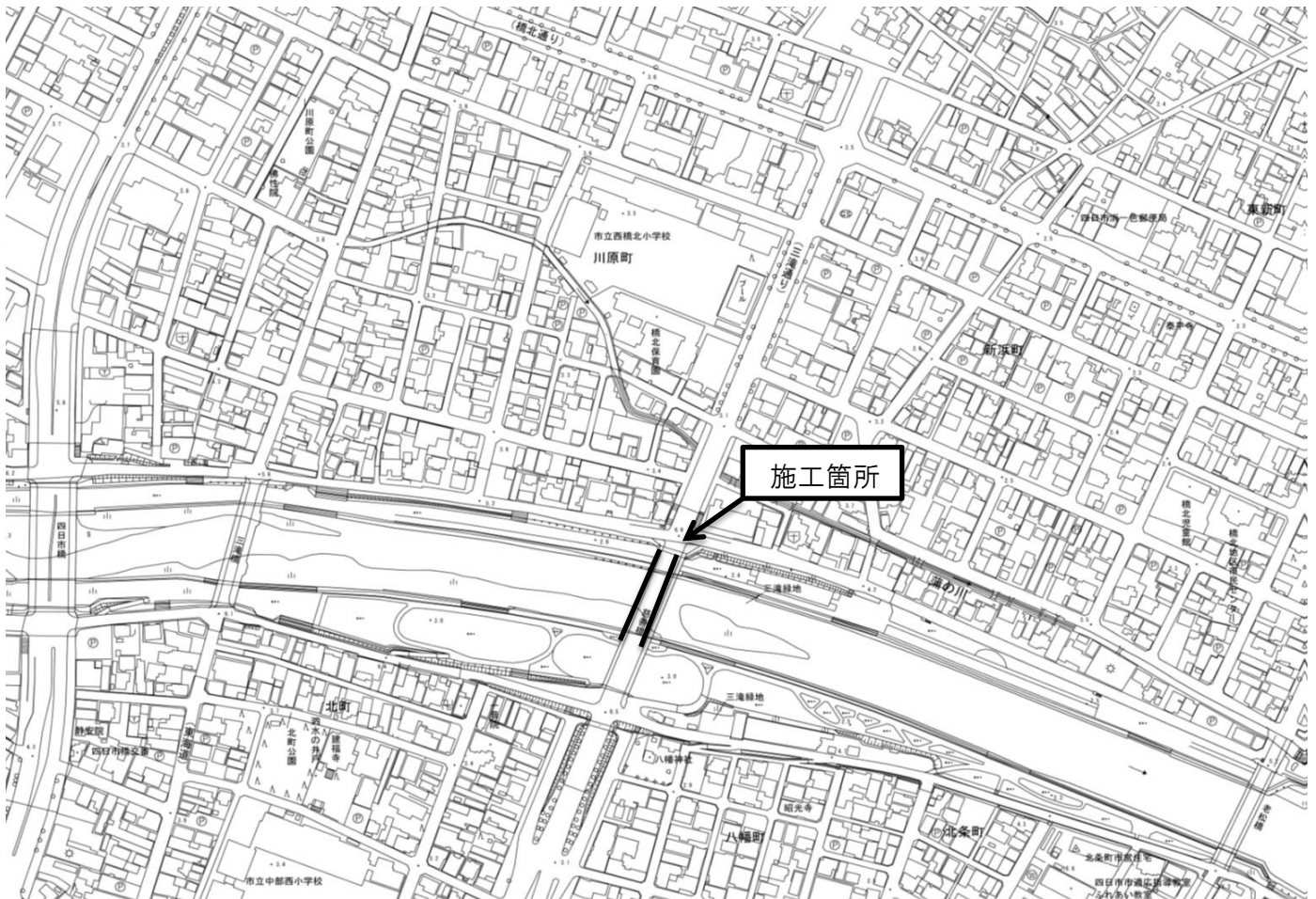
再掲載

慈善橋 橋梁の補修工事のお知らせ

このたび、慈善橋(川原町ほか2町)において橋梁の補修工事を実施します。
工事の際は、機械の騒音等でご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

日 時： 2月上旬～3月27日
8:30～17:00(作業の進捗により17:00を過ぎる場合があります。)
※天候等により、工事期間が変更になる場合があります。
変更の際は、工事案内板にてお知らせします。
※日曜日は休工の予定です。

交通規制： 工事中は、歩行者・車両の通行は可能ですが、資材の搬入等で一時的に車線規制する場合がありますので、交通誘導員の誘導に従って通行していただくようお願いします。



発注者：道路整備課 TEL:354-8213



新しい本が入りました

橋北地区市民センター

1階事務室



一般書

タイトル	著者
ココロとカラダ元気のしくみ	おのころ 心平
バック・ステージ	芹沢 央
13.67	陳 浩基
あなたもカラオケマスター！ 心をふるわせる8つのボーカルレッスン	NHK出版・編
ブラタモリ7 京都・伊勢・志摩	ブラタモリ政策班
世界をまどわせた地図 伝説と誤解が生んだ冒険の物語	エドワード・ブルック=ヒッチング
世界しあわせ紀行	エリック・ワイナー
ひよっこ社労士のヒナコ	水生 大海
僕はロボットごしの君に恋をする	山田 悠介
盤上の向日葵	柚木 裕子
90歳。何がめでたい	佐藤 愛子

児童書



タイトル	著者
リズム	森 絵都
睡蓮の池 ステフィとネッリの物語	アニカ・トール
二番目の悪者	林 木林
14ひきのあさごはん	いわむら かずお

※橋北地区市民センターでは、業務時間内（8:30～17:00）に
 図書の新着出しをしています。
 お一人につき1回2冊まで借りることができます。貸出期間は2週間です。

2月21（水）は、図書の新着整理を行いますので、
 貸し出しができません。
 ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。





<おすすめセンター図書 その8>

橋北地区の皆さん、こんにちは。

史上最強の寒波、なんてテレビで言われていますが、実際に毎日厳しい寒さが続いていますね。インフルエンザや風邪も流行っていますので、体調には十分お気をつけてお過ごしください。

さて、今回センターからのおすすめ図書は・・・

「女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと」

西原 理恵子・著

みなさん、西原理恵子さんはご存知でしょうか？麻雀好きな男性の方は「まあじゃんほうろうき」や「どばくちさいゆうき」などの麻雀漫画家としてご存知の方も多はず。麻雀漫画では型破りで過激なギャグ満載の作風で知られていますが、一方で「いけちゃんとおぼく」や「ぼくんち」などの作品では、その抒情性も高く評価されており映画化された作品も数多くあります。最近では交際相手の高須クリニックの院長にまつわるニュースも時々みられるので、それで知っている方もみえるかもしれませんね。

美大を出て売れないイラストレーターから漫画家としてデビュー、ブレイクした西原さんですが、漫画作品以外にも文章によるエッセイ作品も多数発表しています。

今回ご紹介する図書も文章によるエッセイ作品の一つで、タイトルからも分かるように世の女性たちに向けて書かれたものです。

多数のヒット作品を世に出している西原さんですが、その人生は決して順風満帆なものではなく、小さいころ父親はろくに働かず酔ってドブ川にはまって死んでしまい、その後の母親の再婚相手もバクチ好きのDV夫。西原氏自身は高校を退学処分となった後、美大へ進学しますが絵の評価は学年で最下位。さらに漫画家としてブレイクしたあとも、夫のアルコール依存症が発症し、西原さんは夫のアルコールからくるDVに苦しみます。

「女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと」は、そんな西原さんの人生経験に基づいて送る女性達への生きるうえでのアドバイスやエールが綴られています。

ただし、厳しい現実を乗り越えてきた西原さんの言葉は決して甘くはありません。図書の帯に書かれた文章のいくつかを紹介しますと、

- 若さや美貌は、あっという間に資産価値がゼロになってしまう。
- 要らんプライドをへしおられてからが本当のはじまり。
- ダイヤモンドをくれる男より、一緒にリヤカーをひいてくれる男がいい。

などなど、なかなか厳しい現実をとらえた、きれいごとではない言葉が並んでいます。

しかし本を読んでもみると、その言葉は厳しくも優しい女性達への人生指南であることが分かることと思います。今の世の中、女性にとって結婚は必ずしもゴールたりえないと西原さんは言います。夫が解雇されてしまったら？病気になってしまったら？突然暴力をふるうようになったら？

男性に頼るだけの人生だと、何かあった時に対処ができません。女性も生きるためのたくましさを身につけよう。いろんな世の中のリスクに対処できるよう女性も自立しよ



